

## 医療法人財団荻窪病院 治験審査委員会 議事録

開催日時	2015年10月5日(月) 18:00 ~ 18:16
開催場所	医療法人財団荻窪病院 別館4階研修室
出席委員	委員長：石井康宏 委員：岩村守俊、加賀谷隆彦、中畷久美子、田中弘幸、関野真市、横山昭、太田大三、成瀬健太郎、中村圭太

### 審 議 内 容

#### 【審議事項】

議題1 CSLベーリング株式会社依頼による血友病B患者を対象とした、遺伝子組換え血液凝固IX因子アルブミン融合タンパク質 (CSL654) の第3b相継続投与試験

安全性情報に基づき当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題2 ノボ ノルディスクファーマ株式会社の依頼による血友病A患者を対象とした「NN7088」の第III相臨床試験

当院で発生した重篤な副作用について当該治験を継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題3 中外製薬株式会社の依頼による第I/II相臨床試験

安全性情報に基づき当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題4 バクスター株式会社依頼による治療歴のある重症血友病A患者を対象としたPEG化遺伝子組換え型血液凝固第VIII因子製剤 (BAX855) の第IIIb相継続試験

安全性情報に基づき当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題5 塩野義製薬株式会社依頼による慢性腰痛症患者を対象としたS-8117の優越性試験

安全性情報に基づき当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。

治験に関する変更について当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題6 塩野義製薬株式会社依頼による慢性腰痛症患者を対象としたS-8117の継続投与試験

安全性情報に基づき当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。

治験に関する変更について当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。

当院で発生した重篤な副作用について当該治験を継続することの妥当性について審議した。

治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

	<p><u>審議結果：承認</u></p> <p><b>【報告事項】</b></p> <p>報告 1 塩野義製薬株式会社依頼による慢性腰痛症患者を対象とした S-8117 の優越性試験 治験終了について報告がされた。</p>
特記事項	